

こんにちは
日本共産党
大分市議団
 です

2013年10月5日

870-8504

大分市荷揚町2-31

市議会日本共産党控室

TEL 537-5695

FAX 537-5791

http://www.jcp-

oitasigidan.com

E-mail: occ-jcp

@oct-net.ne.jp

市民との協働で 家庭ごみの減量は推進できる



**12分別の前年度
 全自治会で説明会**

家庭ごみ12分別前に、市は743回・3万5千人以上の参加で説明会を開催しています。家庭ごみの排出量を、2006年度と11年度で比べると、18・7%（1人1日あたりでは21・0%）の減となっています。市

の市民意識調査でも、ゴミ減量・リサイクルに、約9割の人が関心を持っています。

**行政はごみ減量の
 努力をしてきたか**

ところが、2007年度から12年度の6年間の市民説明会や懇談会は、有料化説明会をのぞくと、173回8758人の参加です。いかに市民のみなさんに理解をしていた

か、努力が不足していたかが明らかではないでしょうか。

名前を変えた増税

家庭ごみの収集は、全

市民にかかわる事業です。

税金でおこなうことが当然です。

有料化許せない

一点での共同を

ごみの減量がすすまないことを、市民の責任にして、有料化をすること

は、名前を変えた増税でしかありません。「有料化は許せない」の一点での共同をひろげましょう。

市民に負担増

大企業に補助金

決算認定に反対

表のように、2012年度の決算は、約19億円の黒字となりました。

国保税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の引き上げがおこなわれました。「もう限界」という声は後を絶ちません。

一方、大企業の設備投資などに4億円もの補助金を出しています。体力のある大企業への補助金より、中小企業・業者への支援を強めるべきです。

ごみ収集の民営化など、将来に不安を残すやり方も問題です。こうした一般会計・特別会計の決算認定に反対しました。

認定に反対しました。

2012年度 ★一般会計決算	
歳入	1737億8838万円
歳出	1695億2918万円
形式収支	42億5920万円 (歳入-歳出)
繰越金	3億4981万円
23年度実質収支-24年度実質収支=単年度実質収支は、7億204万円。積立金と繰上償還を加えると、 実質収支 19億1753万円の黒字	

- ◎2日、9月定例議会開催。
- ◎6日、一般質問にたつ。
- ◎9日、核兵器廃絶を求める街頭宣伝。
- ◎13日、鳥獣被害対策の視察。議会活性化推進会議。
- ◎15日、オスプレイ反対、街頭宣伝。
- ◎17日、中心市街地の活性化で、「まちなか倶楽部」と意見交換。
- ◎20・24日、決算経済分科会。
- ◎24日、決算特別委員会・正副委員長正副分科会長会議。
- ◎27日、議会閉会。議会政策研究会・全体会議。
- ◎28日、小学校運動会の視察見学。小学校の統廃合や少子化問題の対策の必要性をあらためて実感。

ひろつく
広次忠彦
通信 207
 Tel 568-8833